



令和6年度 第1回学校運営協議会を開催

今年度、川東小学校は、コミュニティ・スクールとしてスタートして3年目となります。

5月9日（木）に、今年度、第1回目の学校運営協議会が行われました。

学校運営協議会の内容

- 1 委員さんの任命と自己紹介
- 2 授業参観（5時間目）
- 3 協議
 - ① 会長・副会長の選出
 - ② 川東小学校の学校運営の基本方針について
 - ・学校経営計画書
 - ・具体的な取組と評価指標
 - ・教育課程編成表
 - ・校務分掌表 等
 - ③ 学校運営協議会のテーマ・重点目標・具体的な取組について

令和6年度 学校運営協議会委員（敬称略）

- 会長 井上 慈紹（みんなで育む川東の会会長）
副会長 道満 洋和（PTA 会長）
委員 瀬島 和則（元川東小学校長）
委員 瀬島ミチル（みんなで育む川東の会副会長）
委員 藤井由紀子（主任児童委員）
委員 市 敏之（スポーツ少年団代表）
委員 瀬島 彰子（元中学校教員）
委員 石井 清（学区区長会代表）
委員 高田 千里（PTA 副会長）
委員 杉本 智子（川東小校長）
委員 竹井 涼花（川東小教頭）

【テーマ】 「ふるさとを愛し、未来を創造し、たくましく生き抜く子どもを育てよう」

【重点目標】 ① 「大人も子どもも大きな声であいさつをしよう」

② 「メディア以外の新たな発見（読書・手伝い・外遊び）」

まず委員の皆様方には、授業参観をしていただき、校長から学校の基本方針についての説明を聞いた後、今年度の「テーマ・重点目標・具体的な取組」について話し合いました。重点目標については、PTAのスローガンとあわせて「あいさつ」と「メディア以外の新たな発見」について取り組んでいこうということになりました。

今年度も、子ども達が地域の方としっかりと触れ合うことのできる体験や活動を、学習や行事に組み込んでいきたいと考えています。「ふるさとを愛する子」を育てるためには、地域の歴史や文化、産業などを学ぶだけでなく、地域の方と触れ合うことで育まれていくものだと考えています。子ども達の『一番身近なモデル』が地域の皆様方です。今後とも、よろしくお願いいたします。



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

- 学校運営協議会を設置している学校のことです。
- 学校運営協議会は、地域・保護者・学校が学校運営の基本方針や子ども達に必要な支援等について「話し合い、考える場」です。
- 地域・保護者・学校が目標を共有し、子どもたちの教育活動の充実をめざして、「地域とともにある学校づくり」を進めます。